

2024年11月12日

パーソルテンプスタッフ株式会社と包括連携協定を締結 ～ 大学と企業との連携コーディネートにより産学連携を促進 ～

国立大学法人九州工業大学（本部：福岡県北九州市、学長：三谷 康範、以下九州工業大学）は、2024年11月6日（水）、パーソルテンプスタッフ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：木村 和成、以下パーソルテンプスタッフ）と包括連携協定の締結式を執り行いました。

本学では、企業と人材とのマッチングのノウハウや幅広いネットワークを有するパーソルテンプスタッフと連携して、本学のノウハウと技術を活用したマッチング機会の創出や、継続的な連携を可能とする体制構築などの取り組みを通じ、産学連携を促進してまいります。



締結式の様子（左）九州工業大学 理事 中藤 良久（右）パーソルテンプスタッフ 執行役員 鈴木 理裕氏

■経緯と概要

人口急減や超高齢化が進み、地域が抱える社会課題に対して、自治体・教育研究機関・民間企業がそれぞれの強みを活かし、協力し合うことで課題解決に向き合うことが求められています。本学では、令和4年度に先端研究・社会連携本部（令和6年度にイノベーション本部、社会実装本部に改組）を設置し、産学官連携拠点GYMLABOの設置や、革新的アイデアの社会実装を目指す未来思考実証センターの開設などを進めてまいりました。

この度は、産学連携の促進を目的に、地域における持続的な経済的・社会的価値の創出を目指し、パーソルテンプスタッフと包括連携協定を締結しました。

本協定では、本学が持つ産学連携のノウハウや独自の技術と、パーソルグループの持つ企業と人材とのマッチングやフォローアップのノウハウを掛け合わせ、地域の社会課題解決に向けた新しいアプローチでの産学連携促進を図り、共同研究の実現をはじめとした産学連携の成果に繋げてまいります。

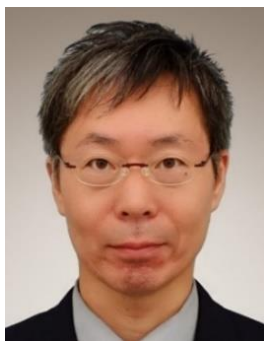
■ 包括連携協定の概要

本協定では、相互に協力可能な分野において、大学・研究機関と企業等の共創を促進するための具体的な活動を推進します。

- (1) 大学・企業等の多様な資源の相互利活用の促進に関する事
- (2) 大学・企業等の共創における課題の抽出と分析に関する事
- (3) 大学・企業等の共創を促進する体制の構築及び企画立案に関する事
- (4) 大学・企業等の共創に取り組む機関への支援や連携、好事例の展開に関する事
- (5) その他、本協定の目的を達成するために双方で合意した事項



包括連携協定の締結式の様子



国立大学法人九州工業大学

理事（研究、産学連携、経営戦略担当） 中藤 良久

この度、パーソルテンプスタッフ株式会社との包括連携協定締結に至りましたことを大変光栄に思います。本学では、産学官の多様な機関との連携により、オープンイノベーションを加速し、革新的アイデアの社会実装やスタートアップ創出に取り組んでいます。本協定の締結を契機として、本学が持つ産学連携のノウハウと、パーソルグループが持つ企業と人材のマッチングのノウハウを活用して、高度な知の活用を高め、地域・分野・規模など既存の枠組みを超えた産学連携の発展に貢献してまいります。



パーソルテンプスタッフ株式会社

執行役員 鈴木 理裕氏

九州工業大学との包括連携協定の締結に至り、産学連携による、「地域の社会課題をビジネスで解決する」取り組みを促進できることを大変嬉しく思います。大学発のアイデアに基づく、新しい価値の創造は、地域経済活性化にとって重要だと考えております。スタートアップの事業成長や、地場企業の新事業創出を促進させる、大学と企業、人材のマッチングに寄与することに身の引き締まる思いです。本協定の締結を契機とし、九州工業大学と密に連携し、社会に貢献してまいります。

■ **国立大学法人九州工業大学について** < <https://www.kyutech.ac.jp/> >

九州工業大学は、福岡県内に3キャンパス、約5,700名の学生を擁し、1909年の私立明治専門学校開学以来、「技術に堪能なる士君子の養成」を基本理念に掲げ、多くの技術者を輩出してきました。産学連携による実践的な工学教育に取り組んでおり、超小型衛星開発（教育機関における人工衛星の運用数7年連続世界第1位）、ロボティクス、半導体人材育成、AI・データサイエンス教育など幅広い分野で成果を残しています。

■ **パーソルテンプスタッフ株式会社について** < <https://www.tempstaff.co.jp/> >

パーソルテンプスタッフ株式会社は、人材派遣、紹介予定派遣、アウトソーシングなどの人材サービスを提供しています。2017年7月より、テンプスタッフ株式会社からパーソルテンプスタッフ株式会社へ社名変更。パーソルグループは、「はたらいて、笑おう。」をグループビジョンに、グループの総力をあけて、労働・雇用の課題解決を通じ、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

<本件に関するお問い合わせ先>

国立大学法人九州工業大学

イノベーション本部 研究企画・社会連携部 ソーシャルコミュニケーション課 花邊・稲森

電話：093-884-3604 Mail：sc-kikaku@jimu.kyutech.ac.jp

<報道に関するお問い合わせ先>

国立大学法人九州工業大学

経営戦略室

電話：093-884-3007 Mail：pr-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp